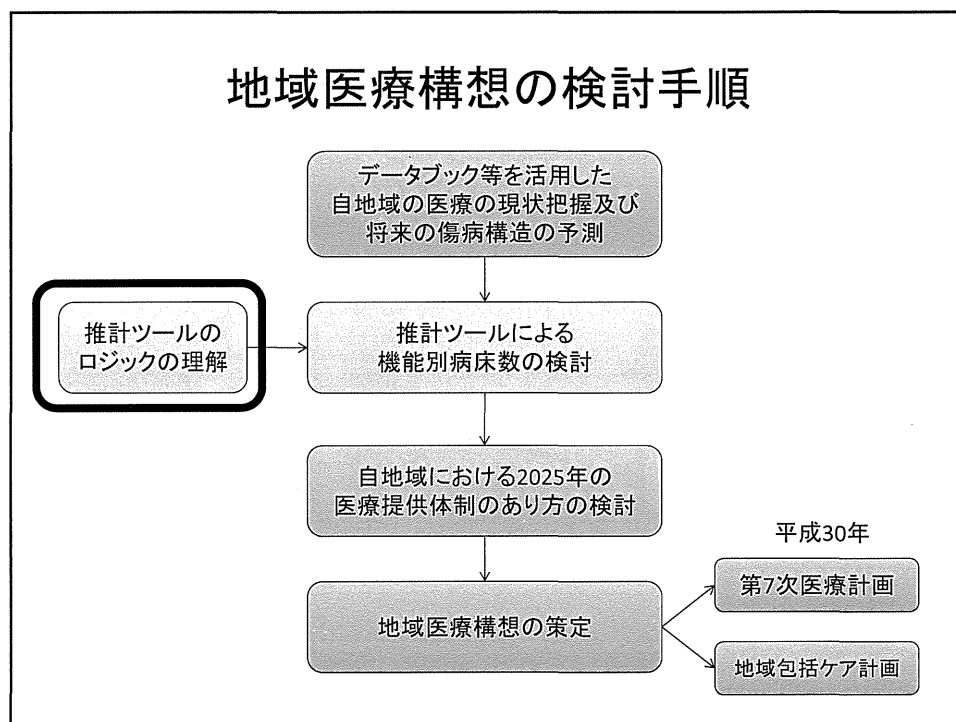


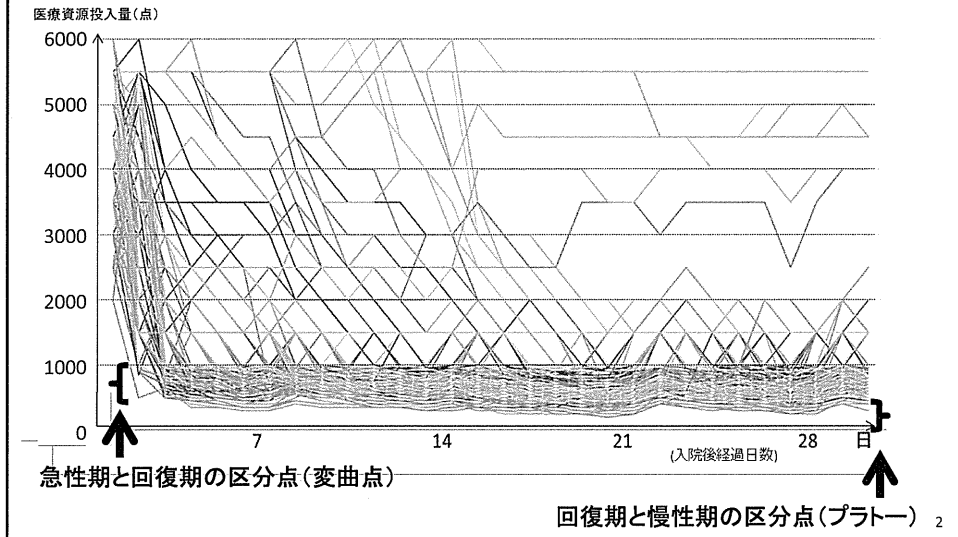
地域医療構想の検討手順



病床機能別病床推計の考え方

- 平成25年度一年分のDPC及びNDBデータを利用
- 高度急性期、急性期、回復期、慢性期の区分法
 - 一般病床レセプトについては医療資源投入量に基づいて区分(資源投入量が落ち着くまでを急性期、落ち着いてから退院準備ができるまでを回復期とした上で、急性期についてはICU、HCU、無菌室の利用頻度に着目して高度急性期を分離)
 - 回復期リハビリテーション病床は回復期病床、療養病床については医療区分1の70%を入院外で対応可能としたうえで残りを慢性期病床に割り当てた。
 - 障害者病床は慢性期病床に割り付けた

C1、C2、C3設定の基本となった医療資源投入量(中央値)の推移の分析結果
(入院患者数上位255のDPCの推移を重ね合わせたもの)



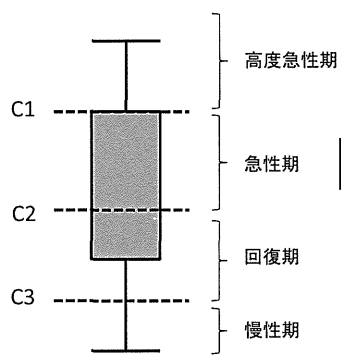
医療需要推計にあたっての境界点の考え方

	医療資源投入量	基本的考え方
高度急性期	C1 3,000点	救命救急病棟やICU、HCUで実施するような重症者に対する診療密度が特に高い医療（一般病棟等で実施する医療も含む）から、一般的な標準治療へ移行する段階における医療資源投入量
急性期	C2 600点	急性期における医療が終了し、医療資源投入量が一定程度落ち着いた段階における医療資源投入量
回復期	C3 225点	在宅等においても実施できる医療やリハビリテーションの密度における医療資源投入量
※		ただし、境界点に達してから退院調整等を行う期間の医療需要を見込み175点で推計する。

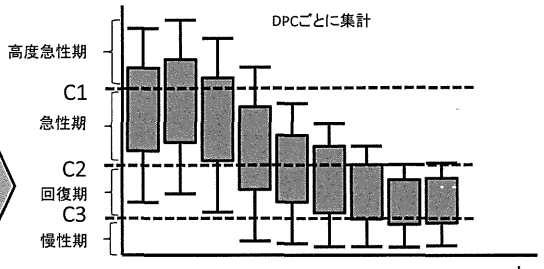
※ 在宅復帰に向けた調整を要する幅を見込み175点で区分して推計する。なお、175点未満の患者数については、慢性期機能及び在宅医療等の患者数として一体的に推計する。

機能別病床推計の具体的手順

(1) 1日当たり出来高換算コストの分布(入院1日ごとに計算; 入院期間の平均ではない)



(2) 1日当たり出来高換算コストの入院後日数ごとの分布



DPCごと、患者ごとにC1以上を高度急性期部分、C2以上C1未満を急性期部分、C3以上、C2未満を回復期部分、C3未満を慢性期部分に分解し、集計

詳細は「病院」誌(医学書院)を参照してください

(3) 病床稼働率で割り戻し、病床数とする

将来推計の方法

DPC別・病床機能別・性年齢階級別・患者住所別・医療機関住所別受療率
(1日あたり、生保・労災・自賠責等の補正後)

×

推計年度の患者住所別・性年齢階級別人口

||

推計年度のDPC別・病床機能別・性年齢階級別・患者住所別・医療機関住所別患者数
(1日あたり)

÷

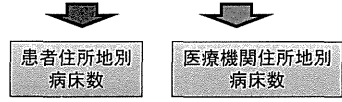
病床利用率(高度急性期=75%、急性期=78%、回復期=90%、慢性期=92%)

||

推計年度のDPC別・病床機能別・性年齢階級別
(1日あたり)

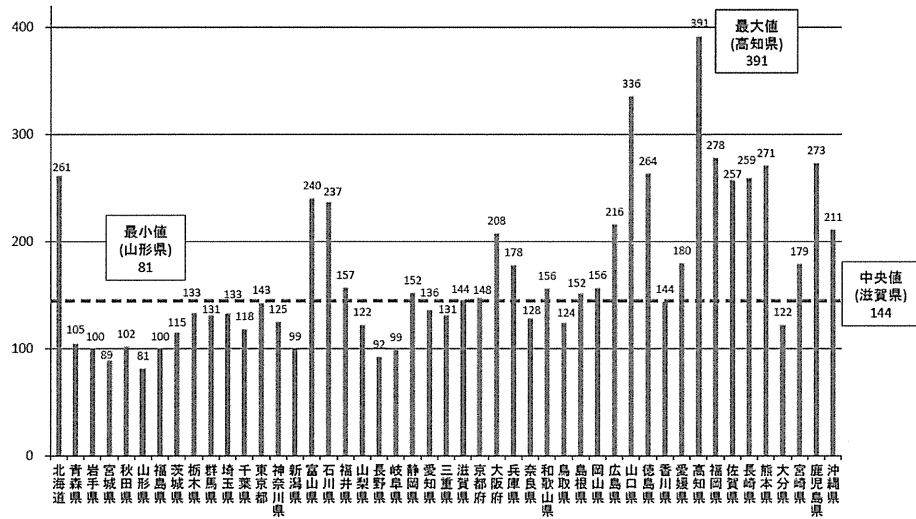
患者住所別・医療機関住所別病床数

人口構成・傷病構造・受療動向の地域差を反映させた病床数推計



療養病床の都道府県別入院受療率(医療区分1の70%相当の患者数等を除く※)(平成25年)

※ 医療区分1の患者の70%に相当する者及び回復期リハビリテーション病棟入院料を算定する者を除き、性・年齢構成の影響を補正した都道府県別の入院受療率(人口10万当たりの入院患者数、患者住所地ベース)



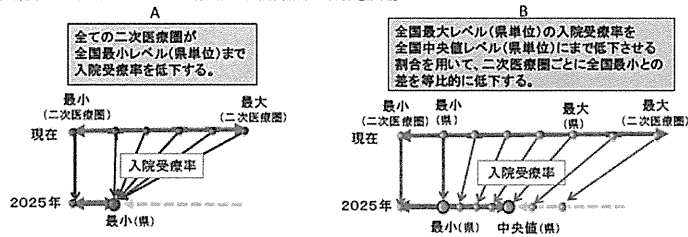
資料：第5回 医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会

療養病床の都道府県格差の是正

療養病床の入院受療率の地域差への対応①(基本的な対応)

- 医療機能の分化・連携により、現在では療養病床で入院している状態の患者数のうち、将来において、どの程度、慢性期の病床に対応し、どの程度、在宅医療・介護施設で対応するかについて、各二次医療圏において目標を定めることとして、医療需要を推計する。
- 現在、療養病床の入院受療率に地域差があることを踏まえ、この地域差を縮小していく観点から、都道府県は、二次医療圏ごとに、パターンAからBの範囲内で入院受療率の目標を定めることとする。
 パターンA：全ての二次医療圏が全国最小レベル(県単位)まで入院受療率を低下する。
 パターンB：全国最大レベル(県単位)の入院受療率を全国中央値レベル(県単位)にまで低下させる割合を用いて、二次医療圏ごとに全国最小との差を等比的に低下する。
- その際、介護施設や高齢者住宅を含めた在宅医療等での対応が着実に図られるよう、一定の要件に該当する地域については配慮する。(次頁参照)

【二次医療圏ごとに、パターンAからBの範囲内で入院受療率の目標を設定】

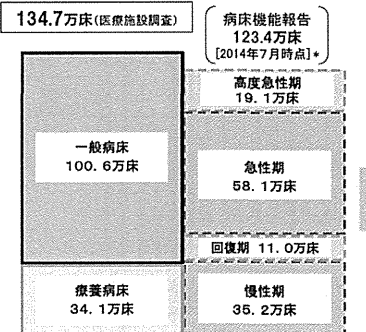


資料：第5回 医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会

2025年の医療機能別必要病床数の推計結果（全国ベースの積上げ）

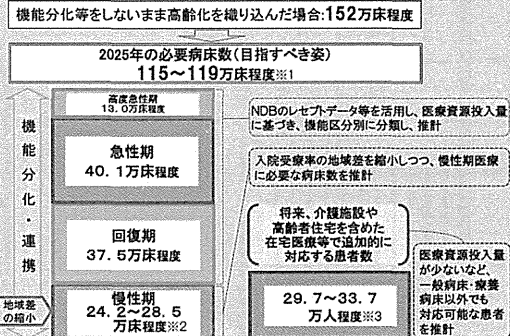
- 今後も少子高齢化の進展が見込まれる中、患者の視点に立って、どの地域の患者も、その状態像に即した適切な医療を適切な場所で受けられることを目指すもの。このためには、医療機関の病床を医療ニーズの内容に応じて機能分化しながら、切れ目のない医療・介護を提供することにより、限られた医療資源を効率的に活用することが重要。
 (→ 「病院完結型」の医療から、地域全体で治し、支える「地域完結型」の医療への転換の一環)
- 地域住民の安心を確保しながら改革を円滑に進める観点から、今後、10年程度かけて、介護施設や高齢者住宅を含めた在宅医療等の医療・介護のネットワークの構築と併行して推進。
- 地域医療介護総合確保基金を活用した取組等を着実に進め、回復期の充実や医療・介護のネットワークの構築を行うとともに、
 - ・ 慢性期の医療・介護ニーズに対応していくため、全ての方が、その状態に応じて、適切な場所で適切な医療・介護を受けられるよう、必要な検討を行うなど、国・地方が一体となって取り組むことが重要。

【現状:2013年】



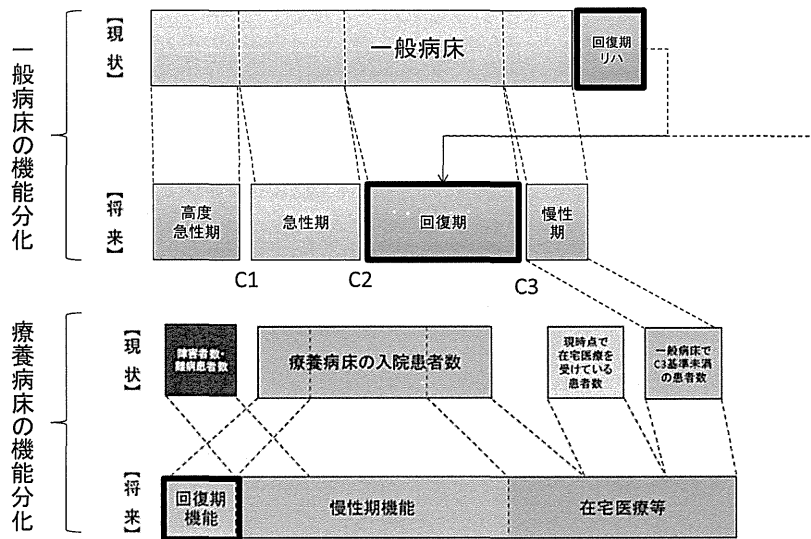
* 未報告・未集計病床数などあり、現状の病床数(134.7万床)とは一致しない。
 なお、今回の病床機能報告は、各医療機関が定性的な基準を参考に医療機能を選択したものであり、今回の増減における機能区分の考え方によるものではない。

【推計結果:2025年】※ 地域医療構想策定が作ライン等に基づき、一定の仮定を置いて、地域ごとに推計した値を積上げ



資料：第5回 医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会

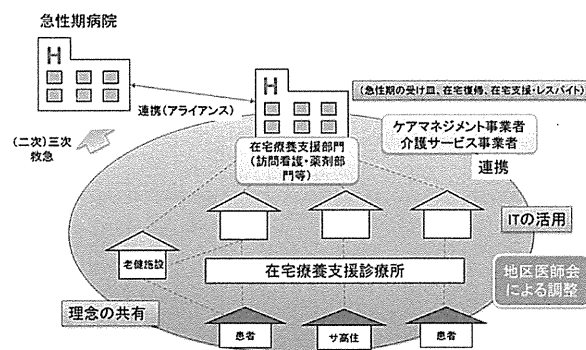
病床機能の推計方法



専門調査会推計の考え方

- 一定の仮定のもとに患者数の推計を行った
 - 機能分化を進める
 - 医療区分1の70%は入院以外で対応
 - 療養病床入院受療率の都道府県格差を縮小
- 数字は上記仮定の下での必要病床数
 - それぞれの地域で、対応可能な対策を考える
 - 慢性期＝療養病床入院＋介護施設＋在宅
 - 上記の配分の在り方は各地域の状況による
 - 慢性期の状態像に関しては、今後精査が必要

望ましい医療介護サービス提供体制の構想



- 将来の医療需要を踏まえて、どのような医療介護サービス提供体制が望ましいのかについて会議で合意形成を行う
 - その上で、各施設が何ができるのか(しなければならないのか)を検討
 - 具体化されたものから地域医療介護総合確保基金を活用した具体的な事業として計画する

本日の調整会議の内容

1. 地域医療構想の概要
2. 調整会議で利用されるデータ
3. 京築医療圏の検討
4. 慢性期医療をどう考えるのか

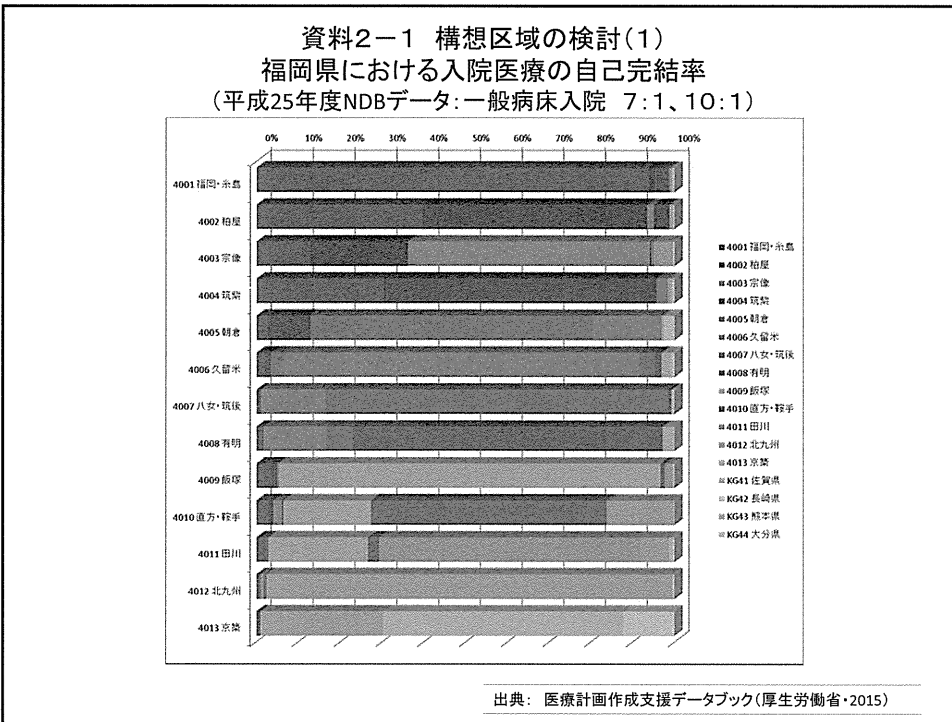
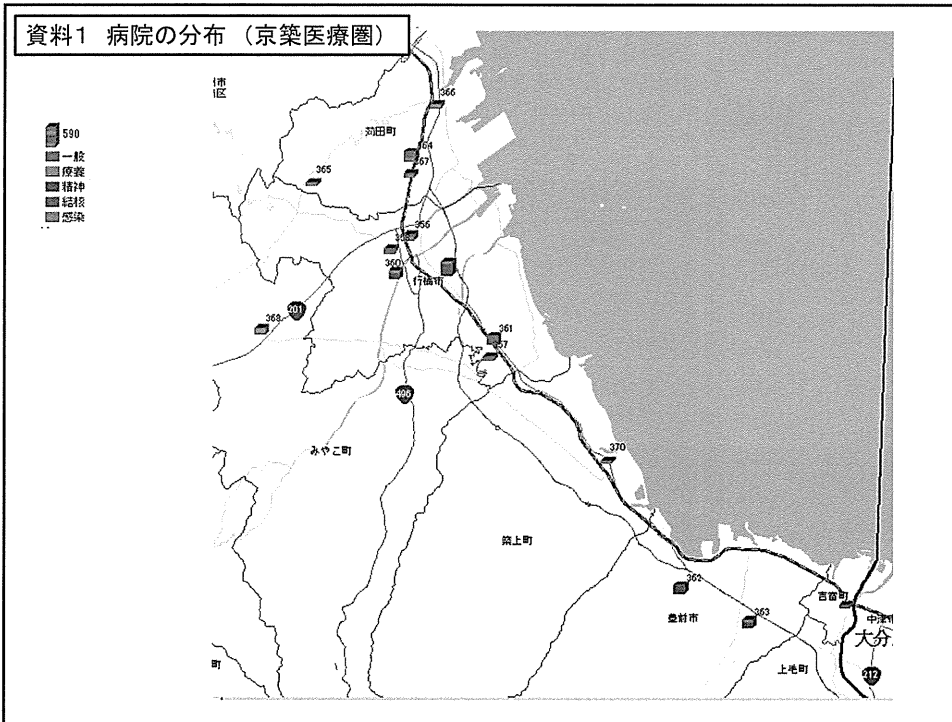
医療提供体制・課題のチェックリスト

京築医療圏 調整会議チェックシート

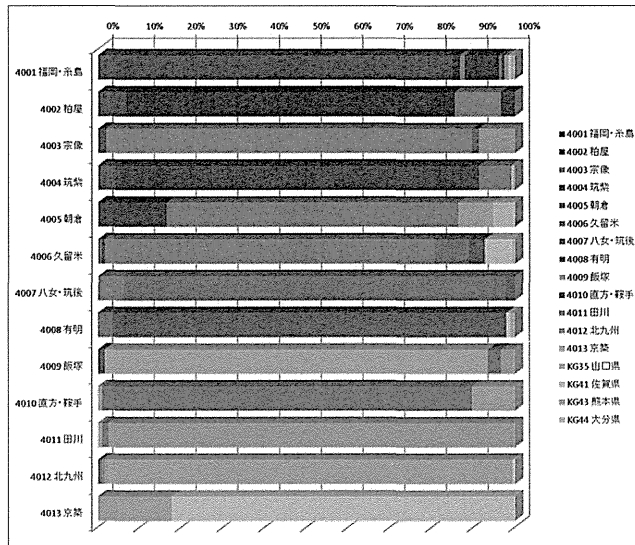
調査項目	調査対象										評価			備考
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	評価	コメント	対応	
高度急性期の中核														
高度急性期・救急科														
救急科														
慢性期														
在宅療養														

※ 各セルに参照すべき資料番号が明示してある。
 ※ 対応状況は「対応済み」または「対応中」を記入してください。

各セルに参照すべき資料番号が明示してある。

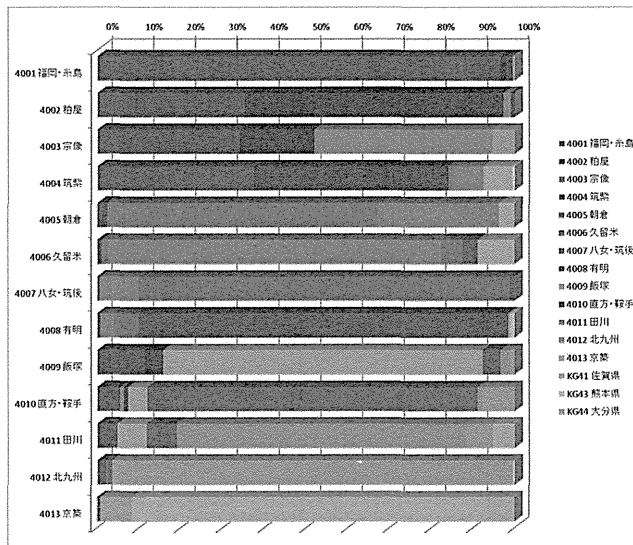


資料2-2-1 構想区域の検討(2)
 福岡県における入院医療の自己完結率
 (平成25年度NDBデータ:一般病床入院 13:1、15:1)



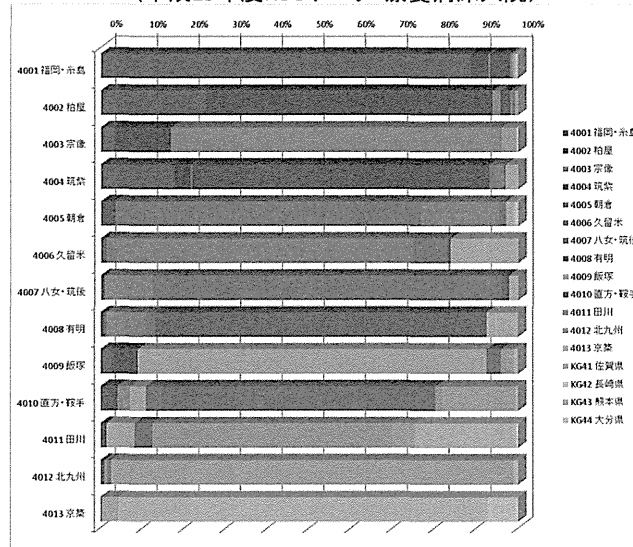
出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料2-2-2 構想区域の検討(2)
 福岡県における入院医療の自己完結率
 (平成25年度NDBデータ:回復期リハビリテーション病床入院)



出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料2-3 構想区域の検討(3)
福岡県における入院医療の自己完結率
(平成25年度NDBデータ:療養病床入院)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料2-4 2025年 患者流出入の状況 高度急性期

【単位:人/日】	医療機関所在地	→流出状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設を受診しているか)														自 圏 率 完 結	
		自 県															
		福岡 糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女 ・筑後	有明	飯塚	直方 ・鞍手	田川	北九州	京築	大分		
患者住所地 ↓流入状況(左に掲げる医療圏の医療施設に、 どの医療圏から患者が来ているか)	福岡・糸島	1,636.1	27.5	0.0	50.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.4%
	粕屋	162.0	87.6	0.0	14.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.2%
	宗像	35.1	32.0	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	39.2%
	筑紫	165.1	0.0	0.0	211.3	0.0	20.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.3%
	朝倉	0.0	0.0	0.0	10.8	36.9	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.9%
	久留米	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	363.6	12.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.7%
	八女・筑後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.4	85.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.9%
	有明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.9	10.5	103.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.0%
	飯塚	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	142.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.3%
	直方・鞍手	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.7	29.1	0.0	35.0	0.0	0.0	0.0	30.1%
	田川	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.3	0.0	44.0	11.4	0.0	0.0	0.0	45.0%
	北九州	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,210.8	0.0	0.0	0.0	98.0%
	京築	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.7	83.6	15.9	0.0	49.7%
	中部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
北部	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
香岐	12.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
対馬	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
有明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
西部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
大分	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.4	0.0	0.0	0.0	

※表中、0.0は、0以上10未満の値であり、個人情報保護の観点から国により非公表値とされている。
※「自圏域完結率」とは、当該医療圏で発生する医療需要(患者数)のうち、当該医療圏の医療機関を受診する割合(非公表値が母数に含まれないため、近似的な割合となっている)。

資料2-5 2025年 患者流出入の状況 急性期

【単位:人/日】	医療機関所在地	一流出状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設を受診しているか)																自 園 域 完 結 率
		福岡 ・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女 ・筑後	有明	飯塚	直方 ・鞍手	田川	北九州	京築	佐賀県 中部	東部	大分県 北部	
患者住所地 一流入状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設を受診しているか)	福岡・糸島	4,882.3	91.6	0.0	143.3	0.0	12.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.2	0.0	0.0	0.0	0.0	94.8%
	粕屋	328.0	391.0	16.9	28.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.3%
	宗像	62.8	77.4	310.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.4%
	筑紫	367.9	18.0	0.0	746.2	0.0	39.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.7%
	朝倉	12.1	0.0	0.0	23.7	238.4	64.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.4%
	久留米	23.6	0.0	0.0	13.2	36.1	1,079.4	63.6	14.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	28.2	0.0	84.8%
	八女・筑後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.3	400.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.9%
	有明	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	112.6	45.9	525.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.7%
	飯塚	33.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	488.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.7%
	直方・鞍手	12.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.2	182.9	0.0	64.5	0.0	0.0	0.0	0.0	54.5%
	田川	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3	0.0	215.9	20.3	0.0	0.0	0.0	0.0	85.3%
	北九州	40.9	0.0	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.9	0.0	3,743.3	0.0	0.0	0.0	0.0	97.8%
	京築	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	151.7	274.6	0.0	0.0	70.7	55.3%
	医療施設にばらばらの医療圏から患者が来	山口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.1	0.0	0.0	0.0	0.0
中部		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
佐賀		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	125.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
北部		20.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
佐世保県北		10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
長崎		27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
対馬		25.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
熊本		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
西部		10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	20.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
大分		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
北部		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.4	0.0	0.0	0.0	

※表中、0.0は、0以上10未満の値であり、個人情報保護の観点から国により非公表値とされている。
 ※「自園域完結率」とは、当該医療圏で発生する医療需要(患者数)のうち、当該医療圏の医療機関を受診する割合(非公表値が母数に含まれないため、近似的な割合となっている)。

資料2-6 2025年 患者流出入の状況 回復期

【単位:人/日】	医療機関所在地	一流出状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設に行っているか)																自 園 域 完 結 率		
		福岡 ・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女 ・筑後	有明	飯塚	直方 ・鞍手	田川	北九州	京築	山口 下関	佐賀 中部	熊本 東部		大分 中部	北部
患者住所地 一流入状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設に行っているか)	福岡・糸島	5,470.2	100.4	0.0	151.8	0.0	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.0%	
	粕屋	359.4	530.1	20.6	22.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.8%	
	宗像	98.5	76.9	312.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.3%	
	筑紫	383.3	0.0	0.0	800.1	0.0	62.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.2	0.0	0.0	0.0	63.4%
	朝倉	10.9	0.0	0.0	21.1	252.0	112.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.6%
	久留米	25.0	0.0	0.0	15.7	34.0	1,349.4	67.7	48.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.8	66.2	0.0	0.0	82.9%
	八女・筑後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.8	443.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.9%
	有明	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0	94.9	420.0	837.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	10.7	0.0	83.2%
	飯塚	36.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	504.6	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.4%
	直方・鞍手	16.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.9	285.6	0.0	60.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.9%
	田川	14.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49.1	16.7	302.5	21.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.7%
	北九州	59.1	0.0	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.2	0.0	4,094.1	0.0	44.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.4%
	京築	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	185.4	388.8	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	65.6	64.3%
	医療施設にばらばらの医療圏から患者が来	区中央部	21.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
名古屋		11.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
下関		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
中部		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
東部		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	114.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
北部		21.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
佐世保県北		17.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
香岐		29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
対馬		28.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
有明		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
西部		11.6	0.0	0.0	0.0	0.0	21.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
北部		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

※表中、0.0は、0以上10未満の値であり、個人情報保護の観点から国により非公表値とされている。
 ※「自園域完結率」とは、当該医療圏で発生する医療需要(患者数)のうち、当該医療圏の医療機関を受診する割合(非公表値が母数に含まれないため、近似的な割合となっている)。

資料2-7 2025年 患者流出入の状況 慢性期(パターンB)

【単位:人/日】	医療機関所在地	一流出状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設に行っているか)																	自圏域完結率		
		自 県																			
		福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	直方・鞍手	田川	北九州	京築	山口	佐賀	熊本	大分			
患者住所 地	福岡・糸島	3,044.3	344.0	14.0	132.3	0.0	55.1	0.0	27.9	12.6	0.0	0.0	17.5	0.0	0.0	11.4	14.3	0.0	0.0	82.9%	
	粕屋	181.5	741.3	13.5	18.2	0.0	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.6%	
	宗像	17.6	118.2	271.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7%	
	筑紫	165.4	53.7	0.0	522.4	0.0	59.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.9	0.0	0.0	63.8%
	朝倉	0.0	0.0	0.0	0.0	184.3	58.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.0%
	久留米	12.0	0.0	0.0	0.0	36.0	791.2	67.7	66.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.9	135.4	0.0	0.0	0.0	69.8%
	八女・筑後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.9	233.0	36.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.8%
	有明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.7	13.8	771.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.8	0.0	34.0	0.0	83.7%
	飯塚	15.8	57.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	435.3	13.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3%
	直方・鞍手	0.0	18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.5	136.7	0.0	75.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.1%
	田川	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.0	0.0	139.7	18.2	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.8%
	北九州	25.7	80.8	26.8	0.0	0.0	22.7	0.0	19.8	0.0	18.6	12.5	3,129.1	30.6	16.2	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	92.2%
	京築	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.8	366.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.1%
	佐賀	中部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
東部		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.9	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
有明		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
西部		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
熊本	西部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	北部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
大分	西部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	北部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

※表中、0.0は、0以上10未満の値であり、個人情報保護の観点から国により非公表値とされている。
 ※「自圏域完結率」とは、当該医療圏で発生する医療需要(患者数)のうち、当該医療圏の医療機関を受診する割合(非公表値が母数に含まれないため、近似的な割合となっている)。

資料2-8 2025年 患者流出入の状況 慢性期(特例適用)

【単位:人/日】	医療機関所在地	一流出状況(左に掲げる医療圏の患者がどの医療圏の医療施設に行っているか)																	自圏域完結率		
		自 県																			
		福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	直方・鞍手	田川	北九州	京築	山口	佐賀	熊本	大分			
患者住所 地	福岡・糸島	3,044.3	344.0	14.0	132.3	0.0	55.1	0.0	27.9	12.6	0.0	0.0	17.5	0.0	0.0	11.4	14.3	0.0	0.0	82.9%	
	粕屋	181.5	741.3	13.5	18.2	0.0	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.6%	
	宗像	17.6	118.2	271.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7%	
	筑紫	165.4	53.7	0.0	522.4	0.0	59.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.9	0.0	0.0	63.8%
	朝倉	0.0	0.0	0.0	0.0	184.3	58.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.0%
	久留米	12.0	0.0	0.0	0.0	36.0	791.2	67.7	66.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.9	135.4	0.0	0.0	0.0	69.8%
	八女・筑後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.9	233.0	36.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.8%
	有明	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.3	16.2	893.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.9	0.0	43.0	0.0	82.7%
	飯塚	16.6	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	461.1	14.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.4%
	直方・鞍手	0.0	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.1	180.1	0.0	87.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.7%
	田川	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.0	0.0	139.7	18.2	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.8%
	北九州	27.5	82.3	29.2	0.0	0.0	22.9	0.0	19.9	0.0	21.4	12.6	3,428.9	33.4	16.9	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	92.5%
	京築	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.5	466.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.6	84.7%
	山口	下関	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
中部		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
東部		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.9	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
有明		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	86.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
熊本	西部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	北部	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

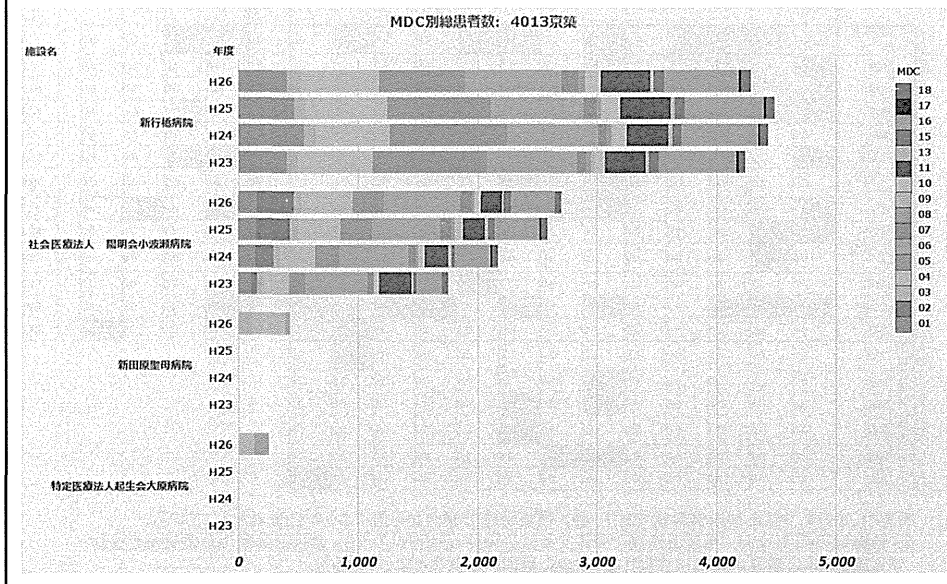
※表中、0.0は、0以上10未満の値であり、個人情報保護の観点から国により非公表値とされている。
 ※「自圏域完結率」とは、当該医療圏で発生する医療需要(患者数)のうち、当該医療圏の医療機関を受診する割合(非公表値が母数に含まれないため、近似的な割合となっている)。

資料2-9 福岡県におけるSCRの状況(外来・入院一般)

指標名	区分	4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	4010	4011	4012	4018
		福岡・糸島	粕屋	宗像	筑紫	朝倉	久留米	八女・筑後	有明	飯塚	直方・糟手	田川	北九州	京築
入院総数	入院	141.6	89.6	94.2	108.5	115.8	157.1	190.4	111.4	132.0	75.7	79.0	139.5	82.7
入院総数	外来	116.0	89.2	101.3	104.8	82.8	112.6	100.5	109.6	95.1	89.8	79.5	104.6	80.1
入院総数(前掲)増加	入院	122.8	70.6	88.1	97.8	122.2	127.8	165.9	99.0	138.8	58.8	61.5	117.9	83.3
入院総数(前掲)増加	外来	89.3	54.6	65.1	69.8	81.3	99.0	80.6	89.7	84.8	70.8	58.6	70.2	57.3
外来総数	外来	89.3	55.3	69.4	68.5	83.7	124.5	75.9	58.0	119.1		84.2	111.5	22.1
外来総数(前掲)増加	外来	82.8	56.7	80.0	108.0	88.6	158.9	68.0	47.9	107.8		83.8	125.8	76.6
手術総数	外来	115.4	80.2	95.9	91.9	96.2	111.7	101.4	112.0	109.9	101.5	81.2	105.7	88.7
手術総数(前掲)増加	外来	87.8	54.1	69.7	64.8	69.6	89.8	62.8	97.4	89.2	41.5	56.2	47.0	68.2
手術総数(前掲)増加(再掲)	外来	112.8	81.8	89.6	87.4	86.0	115.5	97.2	103.1	103.4	84.8	81.7	105.7	86.1
手術総数(前掲)増加(再掲)	外来	89.9	75.6	80.0	86.1	86.9	116.4	112.5	108.5	112.7	88.6	65.3	84.2	87.4
一般入院患者数	入院	130.1	89.5	98.6	94.5	85.7	123.4	115.8	104.4	138.8	81.0	74.8	138.5	61.9
一般入院患者数(7,10月)(再掲)	入院	136.9	91.6	99.8	90.8	83.1	125.2	109.4	82.2	139.4	79.3	63.2	137.9	67.3
一般入院患者数(13,15月)(再掲)	入院	82.9	84.0	93.4	157.7	109.8	168.2	93.8	149.7	140.6	210.0	79.8		
ICU(再掲)	入院	153.9	72.8	58.1	80.0	71.8	175.7	128.8	68.8	138.1	50.2	37.9	128.4	82.8
療養病棟入院患者数	入院	147.1	212.9	141.0	152.2	188.6	181.2	221.9	193.8	198.0	191.1	99.4	165.5	231.4
精神科入院患者数	入院	137.5	144.2	146.5	115.3	191.4	175.4	170.6	276.1	177.7	185.6	632.1	126.0	150.0
療養病棟入院患者数	入院	174.0	110.2	203.9	221.2	88.9	229.0	155.4	191.3	151.3	66.9	111.1	133.9	159.8
療養病棟入院患者数	入院	178.6	109.2	69.2	155.9	108	318.2	158.2	170.4	197.7	220.8	267.0	288.2	214.4
救命救急入院	入院	152.0					272.3			647.5			52.4	
病室集中治療室管理科(ICU)	入院	210.6	128.7	117.1	172.3		247.0	87		80.6			273.1	218.3
新生児集中治療室管理科(NICU)	入院	84.2			304.4								27.1	
総合集中治療室管理科(MICU)	入院	122.9					796.9			589.1			169.7	
療養病棟入院患者数	入院	79.1	205.9						134.1			159.9	162.1	
入院入院患者数	入院	136.0	49.2		66.5		147.4	17.9	77.2	129.8			162.0	0.1
回復期リハビリテーション病棟入院患者数	入院	236.2	151.6	52.9	94.5	179.8	217.7	274.1	172.4	64.9	119.8	99.5	159.5	129.5
回復期リハビリテーション病棟入院患者数	入院	429.7	120.7			401.4	227.7	314.0	223.4	221.1			139.9	
精神科入院患者数	入院	123.4		702.6	279.6		731.5			355.4				
精神科入院患者数	入院	119.9		134.1	166.9		341.0		197.0		248.9	249.6	197.0	400.1
精神科入院患者数	入院	121.7	72.5	392.4	70.2	163.5	171.6	115.3	245.5	101.7	189.0	127.7	131.2	119.0
急性期回復期病棟入院患者数	入院	17.9	299.8		162.0	152.9	175.8	199.1	168.2	181.0	259.9	595.2	291.1	522.2
リハビリテーション科入院患者数	入院	289.2		87.0	216.9	155.2	316.3	32.9	314.0				491.6	284.0
急性期入院患者数	入院	207.8	255.3	278.5	84.2	501.4	200.7	371.5	166.8	272.4	224.4		194.4	16.7
急性期入院患者数	入院	259.1			225.4								104.3	
入院(休日診療体制)	入院					1262.7	331.8			2670.5		112.3	168.0	
入院(休日診療体制)	外来	286.7		648.4		845.9	110.9			1045.8		80.8	128.9	190.7
入院(休日診療体制)	全体	279.0		816.1		971.0	122.8			1146.0		84.1	128.5	151.9
入院(休日診療体制)	全体	331.9	408.1	80.8	40.0	951.3	146.6			48.0		70.6	234.4	151.9
入院(休日診療体制)	外来	397.4	480.6	84.1	42.4	995.0	116.6					81.8	266.8	
入院(休日診療体制)	全体	359.1	442.7	87.9	41.2	973.0	131.3			52.8	0.8	79.1	215.6	

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料2-10 京築医療圏におけるDPC対象病院の診療実績 (平成23~26年度厚生労働省データ:MDC別全患者)

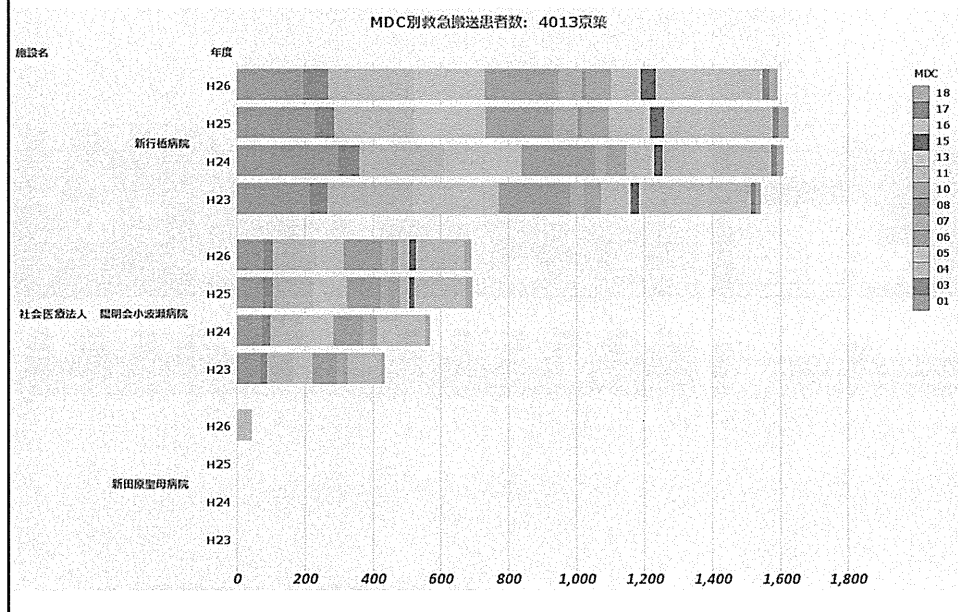


自己完結率・患者流出入の評価

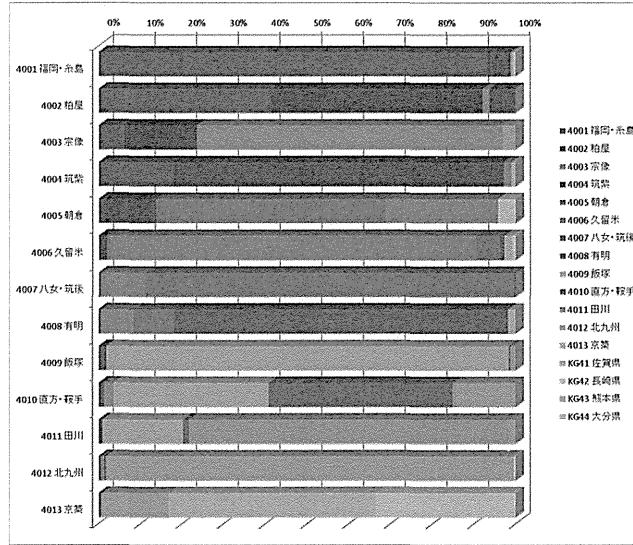
構想地区名称：

	地域分布・ハネ地 (医療圏別マップ)	自己完結率・患者流出入 (NDB流出入データ)
地区全体の分析	資料1	資料2-9
医療圏別別：患者数の傾向		
高度急性期・急性期		資料2-1
		資料2-4
		資料2-5
		資料2-9
		資料2-10
回復期		資料2-2
		資料2-6
		資料2-9
慢性期		資料2-3
		資料2-7
		資料2-8
		資料2-9

資料3-1 京築医療圏におけるDPC対象病院の診療実績
(平成23～26年度厚生労働省データ：MDC別救急搬送患者)



資料3-2 福岡県における救急医療の自己完結率・二次救急
(平成25年度NDBデータ：入院)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-3 福岡県におけるSCRの状況(救急医療)

指標名	区分	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 糟谷	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 板屋	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
救急医療の体制【2次救急】	入院	775	405	499	741	307	790	1121	590	1111	337	631	716	811
救急医療の体制【3次救急】	入院	1923					2728			5487				525
救急患者の医療提供の体制【高次救急医療機関】	入院	693	1184	1059	338	1201	2131	568	122	288	281	1302	958	421
救急患者の医療提供の体制【総合入院医療機関】	入院	871	1134	559	487	715	379	1767	490	68		446	1574	379
労働者自衛隊施設	入院	1554	919	1312	1416	1571	1072	805	1145	95	623	872	1091	7329
消防団自衛隊施設	入院	1076	617	1051	2071	690	598	333	679	267	682	13041	1965	730
消防団自衛隊施設	外来	1225	709	1147	1657	1007	752	323	652	205	333	1146	1072	840
救急搬送	入院	379	63	73	184		295	40	875	6813	92	184	1545	115
救急搬送	外来	1460	1075	1546	783	3055	1677	2393	1866	2449	912	676	1329	457
救急搬送	看護	1109	793	1053	1131	2124	1872	1671	1570	3789	692	530	1386	387
車中泊医療体制の体制	入院	2188	225	1117	1742	515	2678	62	108	2069			3167	2207

指標名	区分	4001 福岡・糸島	4002 粕屋	4003 宗像	4004 筑紫	4005 糟谷	4006 久留米	4007 八女・筑後	4008 有明	4009 板屋	4010 直方・鞍手	4011 田川	4012 北九州	4013 京築
療養病床における急性期や在宅からの患者受入	入院	1557	1412	965	1095	223	1738	1079	1057	1392	1283	760	1324	3151
在宅療養中の患者の緊急入院を受け入れ	入院	710		960	244	152	236	2470	309	873			350	624
在宅療養中の重症患者の入院を受け入れ	入院	94			224		102			3975			810	492

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-4 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

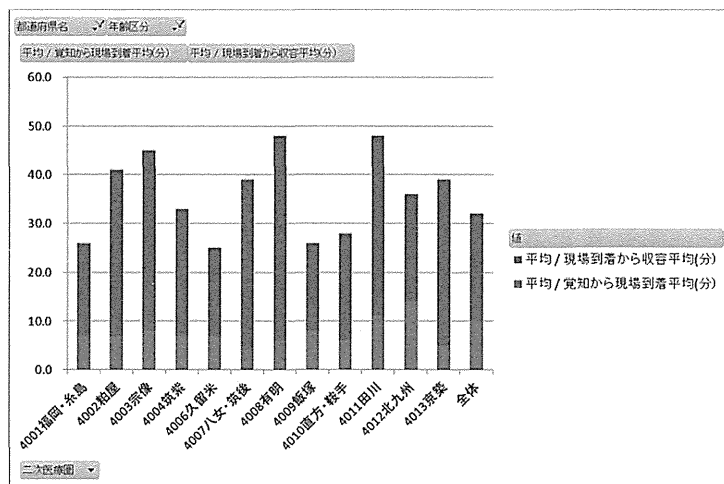
(平成23年度 消防庁データ: 新生児)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	19.0
4002粕屋	7.0	34.0
4003宗像	8.0	37.0
4004筑紫	7.0	26.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	4.0	35.0
4008有明	6.0	42.0
4009飯塚	8.0	18.0
4010直方・鞍手	6.0	22.0
4011田川	11.0	37.0
4012北九州	14.0	22.0
4013京築	5.0	34.0
全体	10.0	22.0

出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-5 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ: 新生児)



出典: 医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-6 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

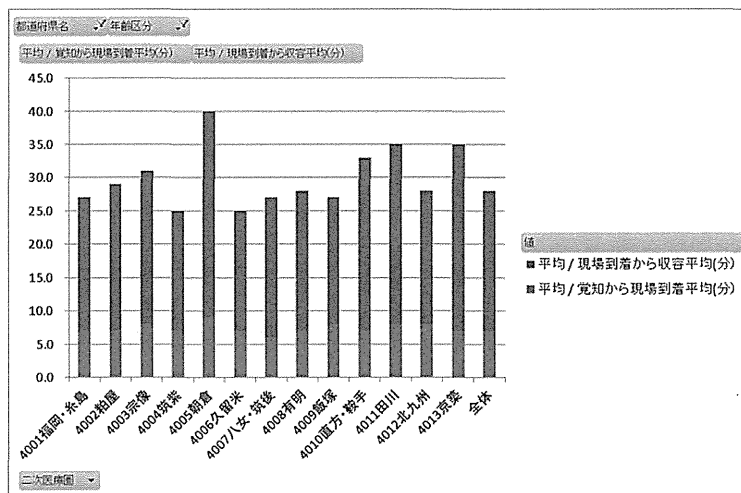
(平成23年度 消防庁データ：乳幼児)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	20.0
4002粕屋	7.0	22.0
4003宗像	8.0	23.0
4004筑紫	7.0	18.0
4005朝倉	9.0	31.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	6.0	21.0
4008有明	7.0	21.0
4009飯塚	8.0	19.0
4010直方・鞍手	7.0	26.0
4011田川	8.0	27.0
4012北九州	8.0	20.0
4013京築	7.0	28.0
全体	7.0	21.0

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-7 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ：乳幼児)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-8 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

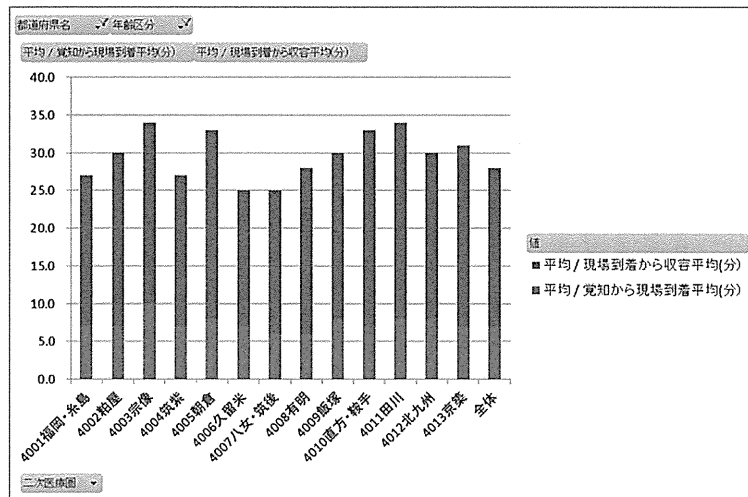
(平成23年度 消防庁データ：小児)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	20.0
4002粕屋	7.0	23.0
4003宗像	10.0	24.0
4004筑紫	7.0	20.0
4005朝倉	8.0	25.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	6.0	19.0
4008有明	6.0	22.0
4009飯塚	8.0	22.0
4010直方・鞍手	7.0	26.0
4011田川	8.0	26.0
4012北九州	8.0	22.0
4013京築	7.0	24.0
全体	7.0	21.0

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-9 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ：小児)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-10 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

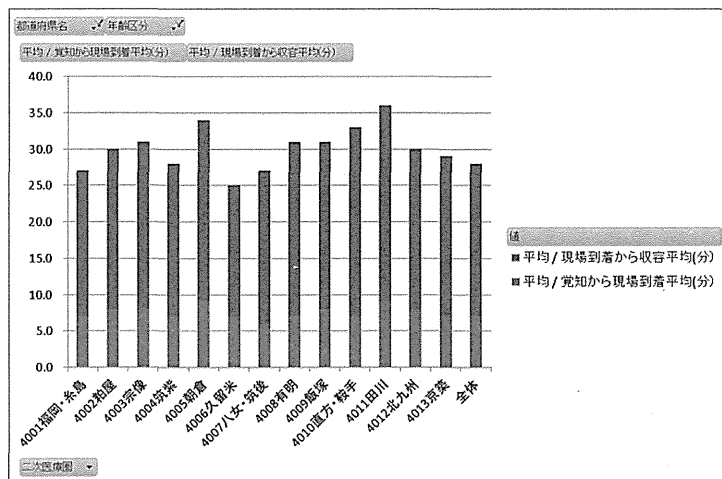
(平成23年度 消防庁データ：成人)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001 福岡・糸島	7.0	20.0
4002 粕屋	8.0	22.0
4003 宗像	8.0	23.0
4004 筑紫	7.0	21.0
4005 朝倉	9.0	25.0
4006 久留米	7.0	18.0
4007 八女・筑後	6.0	21.0
4008 有明	7.0	24.0
4009 飯塚	8.0	23.0
4010 直方・鞍手	7.0	26.0
4011 田川	9.0	27.0
4012 北九州	8.0	22.0
4013 京築	7.0	22.0
全体	7.0	21.0

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-11 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ：成人)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-12 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

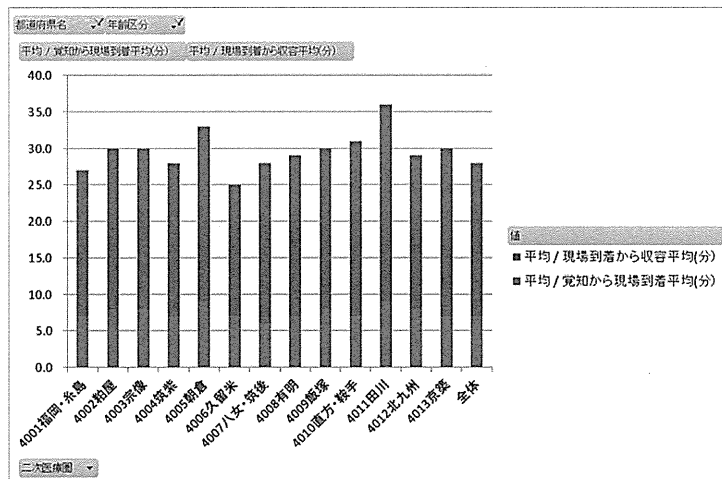
(平成23年度 消防庁データ：高齢者)

行ラベル	平均 / 覚知から現場到着平均(分)	平均 / 現場到着から収容平均(分)
4001福岡・糸島	7.0	20.0
4002粕屋	8.0	22.0
4003宗像	8.0	22.0
4004筑紫	7.0	21.0
4005朝倉	9.0	24.0
4006久留米	7.0	18.0
4007八女・筑後	6.0	22.0
4008有明	7.0	22.0
4009飯塚	8.0	22.0
4010直方・鞍手	7.0	24.0
4011田川	9.0	27.0
4012北九州	8.0	21.0
4013京築	7.0	23.0
全体	7.0	21.0

出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)

資料3-13 医療圏別にみた平均搬送時間(分)

(平成23年度 消防庁データ：高齢者)



出典：医療計画作成支援データブック(厚生労働省・2015)